

 社協報

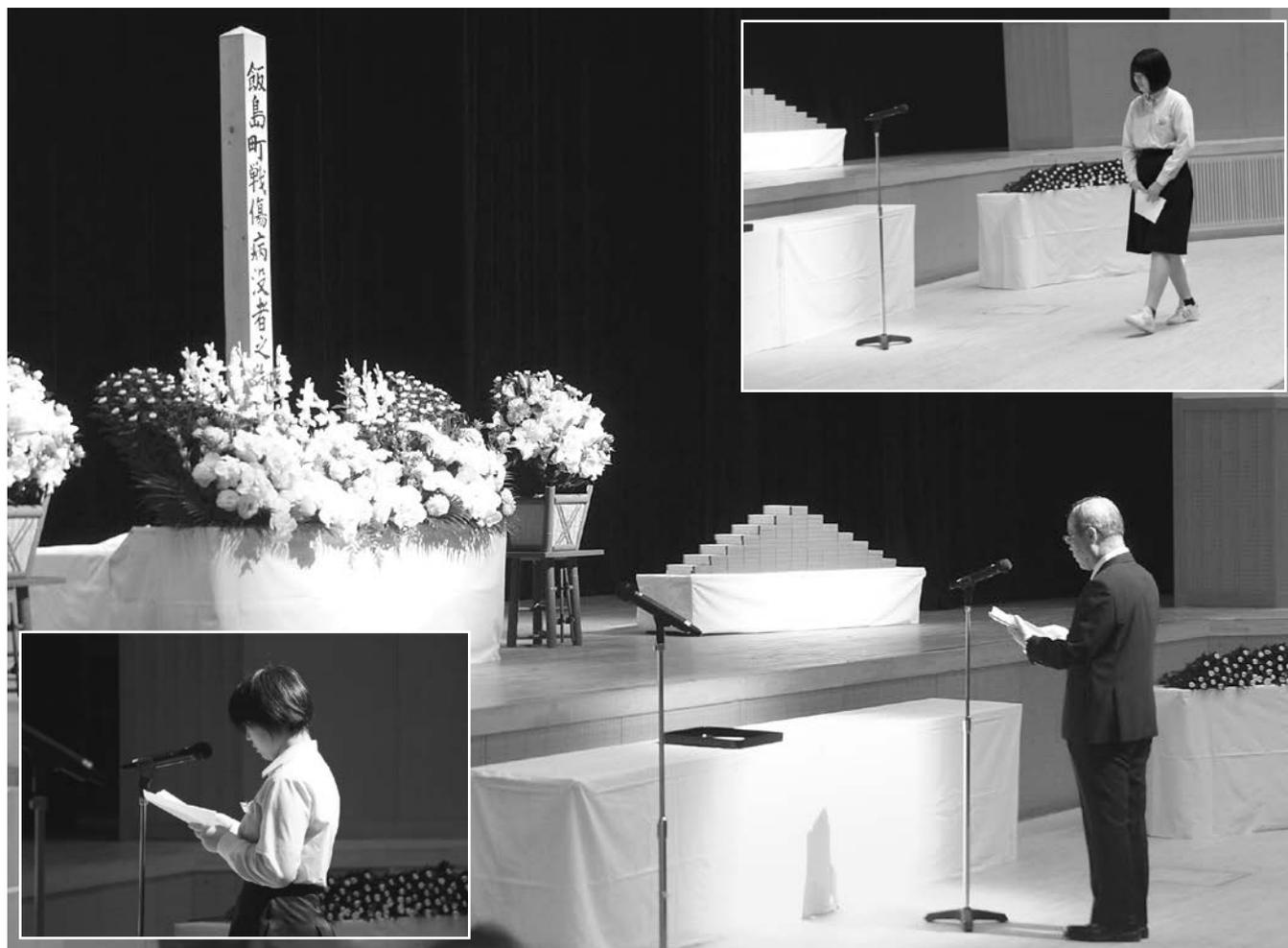
207号

2023年7月

ふくし

●発行●
飯島町社会福祉協議会
飯島町飯島2551番地
TEL0265(86)5511
FAX0265(86)5657
HP <http://www.iisyakyo.or.jp>

●印刷●
龍共印刷株式会社



令和5年度飯島町戦傷病没者追悼式が、7月6日に飯島町文化館で行われました。

戦後78年を迎え、今を生きる私たちの責務は尊い命を犠牲にした戦争を絶対に許さない、二度と過ちを繰り返さない、平和な世界を目指し互いを理解し認め合う世界を創ることを心するものです。

今年も中学生2名が参列し、曾祖母から聞いた戦争の悲惨な体験談や戦争のない世界・未来を工夫して作っていききたいとの思いを発表し、平和への祈りを捧げました。

歴史的な事実を風化させることなく次の世代に正しく継承し、希望と幸せに満ちた郷土を築いていくことを誓い、御霊の鎮魂を行いました。

内容

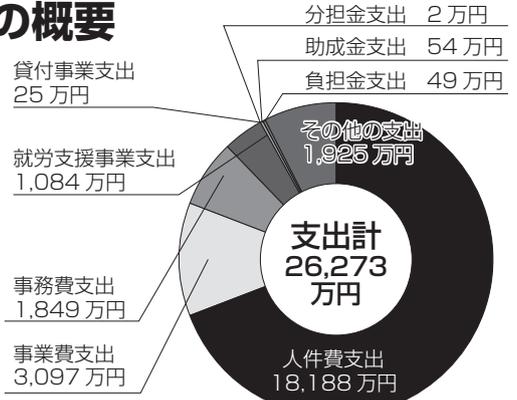
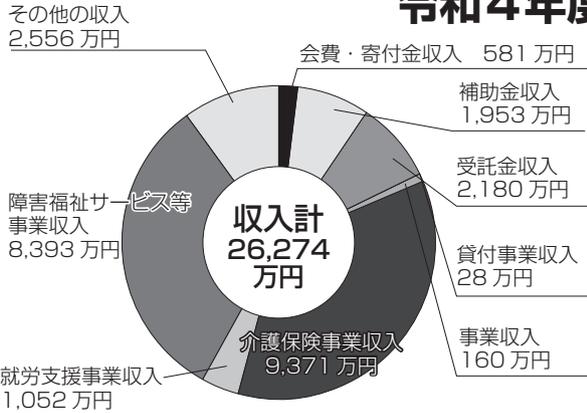
令和4年度決算概要・事業報告 P2

お知らせ P4

ボランティア情報誌「さくらそう」194号 P3

善意、相談、義援金・救援金受付中 P4

令和4年度 決算の概要



令和4年度 事業報告

飯島町における福祉サービス供給の中心的な役割を果たすべく、他の事業所では対応できない、様々なニーズに対応した地域密着型のサービスを提供してきました。長引く新型コロナウイルス感染症の影響で、計画変更や休業を余儀なくされることもありましたが、令和4年度は「コロナだからできない」から「コロナでも取り組む」を念頭におき、事業展開に取り組みました。

主な事業

ふれあい広場

「第30回ふれあい広場」を3年ぶりに開催することができました。飲食はできませんでしたが、『ふれあいマーケット』や『ふれあいステージ』など、約600名のみなさんにご来場いただき、楽しい1日を過ごすことができました。

ポフンティアセンター

「見守り声かけポフンティア」の養成と、「居場所づくり」に力を入れました。飲食を伴うポフンティアクリスマス交流会から『ポフンティア交流会』に形を変えて実施し、新しい形の交流ができました。

社会福祉大会

第9回社会福祉大会を開催し、社協の表彰規程に基づく表彰状・感謝状の贈呈式や、虐待防止の講演会を実施しました。

福祉教育

小中学校と連携し、教育課程に基づいた福祉教育を推進しました。夏休みの福祉教育では、認知症サポート養成講座とレクリエーション体験を行いました。

また、小中学校に社協職員が出向き、認知症サポート養成講座を実施しました。

学習・生活支援

県の信州パーソナルサポート事業で、教

育委員会・小中学校と連携し、学習支援サポートの養成・研修を行い、支援を必要とする家庭へのサポート派遣調整を行いました。

縁食堂

各公民館を会場に、世代間交流のできる居場所づくりを目的に計画し、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、希望者へのテイクアウト・配食を行いました。

住民支え合いマップ

災害時の助け合いはもちろん、日頃からの住民同士の支え合いのために自治会ごと作成・更新を行っています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止する自治会もありましたが、21自治会で作成・更新ができました。

救急医療情報キット事業

高齢者や障がい者などの安全・安心を確保することを目的に医療などの情報を専用容器に入れ、保管していた、たぐ事業を受託して行いました。

無料法律相談

弁護士、司法書士による無料法律相談を6回実施しました。

ヘルパー事業

介護度の高い方の身体介護の利用が減り、独居の方の生活支援や要支援者の方の利用が増えました。

デイサービス

「地域密着型」デイサービスとして利用者様の心身状態の維持向上に努めました。新型コロナウイルス感染症の影響で休業もありましたが、感染症対策に努め、お楽しみのお外出活動として春のドライブ、秋のぶどう狩りにも出かけました。

公民館

販売会やイベントが少しずつ再開されました。日常活動の中では、あじさいや言葉遣

いを中心に、動画等を用いて礼儀・マナーの講習を行いました。

生活介護事業所はばたき

町内外からの利用者さんが増えていますが、デイサービスのみなさんとの共生を実現しています。

放課後等デイサービスはばたき

令和3年8月1日のスタートから令和4年度は一年通しての運営となりました。利用者さんも増えて、みなさん毎日にごやかに楽しい時間を過ごしていました。

社協役員体制について

理事・評議員のみなさんをご紹介します。

会長	箕浦 税夫	副会長	宮下 寛	理事	星野 晃伸	理事	片桐 守一	理事	竹内 榮一	理事	平澤 浩	理事	本多 昇	理事	中村 美	監事	堀内 善之	監事	那須野 江子	評議員	細川 里江	評議員	坂井 登	評議員	吉澤 のり子	評議員	羽生 綾子	評議員	堀内 誠子	評議員	高坂 園子
----	-------	-----	------	----	-------	----	-------	----	-------	----	------	----	------	----	------	----	-------	----	--------	-----	-------	-----	------	-----	--------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

社協の事業運営に関わってまいりますので、よろしくお願いたします。



いいじまおもちゃ図書館の紹介

「おもちゃ図書館」をご存知でしょうか？

「おもちゃ図書館」は現在、全国に約350館あります。

飯島町では、ボランティアグループ「糸ぐるま」が活動の一環として昭和62年8月に「いいじまおもちゃ図書館」を開館し、今年で36年になります。これまで多くの方々に利用されてきました。おもちゃや絵本は自由に遊んだり読んだりでき、気に入った物があれば借りていくこともできます。

この数年はコロナ禍で思うように開館できないことが続きましたが、今年度はおもちゃ図書館で遊ぶことができるようになりました。貸出しや使用したおもちゃは安心して遊べるように消毒しています。みなさんのお越しをお待ちしています。



子どもの笑顔には
「希望」が
見えますね。



お母さんお父さん、
おばあちゃんおじいちゃん、
ぜひ、お子さん
お孫さんと一緒に
遊びに来ませんか！！

いいじまおもちゃ図書館

◎開館日時
◎会場

毎月第1・3土曜日 午前10時～12時
介護予防拠点施設「コスモス園」内



ボランティア情報

糸ぐるま

第194号

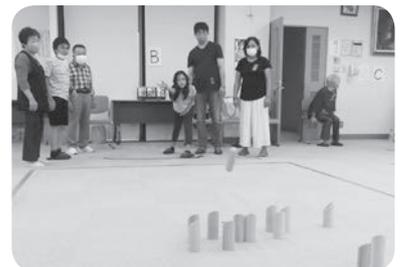
第1回やらまいか講座「モルックを楽しもう！」開催しました

6月17日、やらまいか講座でフィンランド発祥の新しいスポーツ『モルック』を行いました。小学生から80代までの17名が参加してくださいました。

全員が初めてでしたので、実際に体験しながら皆でルールを学び、その後、試合形式で楽しみました。スキttl (ピン) を狙っても、モルック (投げる棒) が思うように飛ばず苦戦しましたが、当たっても当たらなくても皆で大笑いしながら楽しむことができました。

パワープレイでないため性別・世代を超えて皆で一緒にでき、少人数でも大勢でも楽しみながら笑顔になれるスポーツです。

受講者がモルックを通じ、皆で体を動かしたり、集まるきっかけにしてくれたらいいなと思います。



◎今後のやらまいか講座

●第2回「散策しながらちょっといい写真を撮ろう」10月下旬

●第3回「フラワーアレンジメント」12月下旬 ●第4回「多国籍料理教室」2～3月の予定

フードバンク～もったいないをありがとうへ～

フードバンクとは、ご家庭で使いきれない食品（未使用なもの）や、企業で発生する規格外品などの食品をご寄付いただき、集められた食品を必要としている人や施設にお渡しする活動です。社協にて常時募集しております。

◎集めている食品 ・賞味期限まで2カ月以上 ・常温保存可能な物
・未開封・外装が破損していない物 ・米（玄米かモミの状態）

フードバンクでお寄せいただいた食品は、様々な事情で食料を必要とされている方や以下の「食糧支援の日」にお渡ししています。

開催日 8月10日(木)、10月13日(金)、12月8日(金)、令和6年2月9日(金)

時間 午前9時から午後6時30分まで。

ご縁食堂からの お知らせ

年齢にかかわらず、
どなたでも参加OK！
様々な世代とご縁を
もって交流できます。
会場に来れない方は
ご相談ください。毎月
開催しています。

ぜひ、来てね！

次回 9月9日(土)

本郷公民館

第31回 ふれあい広場 開催のお知らせ

期 日 令和5年10月15日(日)
午前10時～午後3時まで

場 所 地域福祉センター 石楠花苑

内 容 物品販売、飲食コーナー、ふれあいバザール、キッズコーナー、ふれあいステージなど盛りだくさんの内容を企画中！
最後はビンゴで景品ゲット!!

出店者、出演者を大募集!

みなさまのご参加をお待ちしています。

お問い合わせ先 飯島町社会福祉協議会
地域福祉係 ☎ 86-5511

社協会費納入及び 新規会員募集のお願い

社会福祉協議会は、地域のみなさまに支えられた公共・公益性の高い民間の福祉団体です。今年も『ともに生きる福祉の町づくり』をスローガンに、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指し、地域福祉の推進に取り組んでいます。その活動資金としてみなさまに会員となっただき、社協の運営を財政面で支えていただくものです。

ぜひ、趣旨をご理解いただき、ご支援賜りますようお願いいたします。

納入会費

☆一般会員(一世帯当たり) 年額 1,500円
☆特別会員(一口あたり) 年額 3,000円
又は 5,000円 又は 10,000円

社協会費のご協力は、福祉のまちづくり参加への第一歩です。
ぜひ、ご協力よろしくお願ひします。

善意をありがとうございます

ございました

● 寄付金 匿名様 金壹万円
● 一元玉募金 匿名様 金参百九十七円
● 寄贈品 (有)ホームシヨップトマト様 日用品
ご厚意に深く感謝し、福祉事業に活用させていただきます。

相 談

〈弁護士無料法律相談〉

令和5年8月23日(水)
場所…地域福祉センター石楠花苑
時間…午後1時～午後3時
※予約制になります。

〈司法書士無料法律相談〉

10月1日の『法の日』に合わせ
無料法律相談所を開設します。
令和5年10月2日(月)
場所…地域福祉センター石楠花苑
時間…午後1時～午後4時
※予約制になります。

〈ひきこもり相談〉

毎月第2水曜日
場所…地域福祉センター石楠花苑
時間…①午前9時から ②午前10時半から
※予約制ですが、ご都合により希望される時間にも対応できます。また、電話での相談も可能です。



日赤活動資金納入のお礼とお願い

活動資金にご協力いただき、ありがとうございます。
いのちをつなぐ赤十字の活動は、みなさまからお寄せいただく活動資金によって支えられています。



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

日赤長野県支部飯島町分区では、各自治会の赤十字奉仕団担当者様を通じて、活動資金の募集を行っています。万一に備えて、防災備蓄品等の購入をさせていただいています。引き続きみなさまのご支援、ご協力をお願いいたします。

- 災害救護
- 国際活動
- 赤十字奉仕団
- 青少年赤十字
- 救急法等の講習普及
- 医療事業
- 看護師養成
- 血液事業
- 社会福祉事業

義援金・救援金受付中

- ◇令和5年5月能登地方地震災害義援金 令和5年9月29日まで
- ◇令和5年台風第2号等大雨災害義援金 令和5年9月30日まで
- ◇ウクライナ人道危機救援金 令和6年3月31日まで
- ◇アフガニスタン人道危機救援金 令和6年3月31日まで
- ◇バングラデシュ南部避難民救援金 令和6年3月31日まで
- ◇中東人道危機救援金 令和6年3月31日まで
- ☆受付時間…月曜日～金曜日 8時30分～17時30分
- ☆受付場所…地域福祉センター石楠花苑